

思考の視覚化

令和4年6月15日(水) 5校時 2年1組23名(男子10名 女子13名)

1 単元について

- 本単元は〔知識及び技能〕「(2) 情報の扱い方に関する事項」の内容に基づき、設定した。中学校学習指導要領には次のように記されている。

- ア 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解すること。
イ 情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うこと。

(1) 単元観

本単元では、本やインターネットから情報を収集し、それらの情報を図や表に書き起こすことで整理し、取捨選択する方法を学ぶ。情報を収集し、図表を用いて自分の思考を整理することに加え、集団の意見をまとめて表現するのに適した教材である。

(2) 生徒観

本学級の生徒に事前に行ったアンケート(令和4年5月30日実施、21名回答、2名欠席)では、「教科書とノートだけを用いた授業より、Chromebookを用いた授業の方が好きだ。」の問いに対する肯定的な回答の割合は82%であった。また、「Chromebookを用いた授業では、どんな活動が好きか。」の問いに対しては、「Google Jamboardを用いて交流する活動」の割合が最も高く、総回答数の45%であった。

本単元で学習する内容に関しては、「生口島(瀬戸田)は観光地として魅力的だと思いますか。」の問いに対して、「そう思う」と回答した生徒の割合が35%、「どちらかといえばそう思う」の割合が65%であった。「どちらかといえばそう思う」と答えたが7割程度いることから、瀬戸田を観光地としてもっと魅力的にする余地があると考えている生徒も多くいることが分かる。

(3) 指導観

本単元では、単元の初めに、地域の飲食店で働き、部活動のコーチをして下さっている山口さんの、「瀬戸田の観光地をもっと魅力的にして、観光客を増やしたい。」という思いを紹介する。これを受けて、「瀬戸田を観光地としてもっと魅力的にする『瀬戸田プラン』を考え、山口さんに分かりやすく提案しよう。」という単元を貫く問いを設定する。普段からお世話になっている山口さんの期待に応えることや、自分たちの住む町を盛り上げることを学習活動の最終目標とし、地域の人・ものなど日常生活とのつながりを意識させた体験的な学びとすることで、生徒の学習意欲を高め、主体的な学習を促したい。

また、Google Jamboardを用いて交流する活動を好む生徒が多いことから、最も優れた「瀬戸田プラン」を決めるために班で整理する活動を取り入れ、情報活用能力の育成を図るとともに、生徒の学習意欲を高めたい。

多様な情報を整理し、取捨選択させることで、思考力・判断力・表現力を身に付けさせる学習活動としたい。

(4) 単元の目標

○意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解できる。

○情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うことができる。

【ア. 知識・技能】

○目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。

【イ. 思考・判断・表現】

○言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養うことができる。

【ウ. 主体的に学習に取り組む態度】

(5) 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校として、次の資質・能力の育成に重点を置いている。

①言語・数量・情報 ②問題解決力 ③情報活用力 ④コミュニケーション能力 ⑤主体性・協調性

この中から、本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわりについて、次の2点に重点を置くものとする。

③情報活用力

本単元では、「瀬戸田を観光地としてもっと魅力的にする『瀬戸田プラン』を考えよう。」という単元を貫く問いを設定する。インターネットを用いて、観光地としての瀬戸田の魅力と欠点を調べ、「瀬戸田プラン」の構想を練る。それらを班で持ち寄り、Google Jamboard を活用して情報の整理を行い、班で最も優れた「瀬戸田プラン」を選ぶ。これらの学習活動で、情報の収集・情報の整理・情報の取捨選択といった三段階の情報活用力を身に付けさせたい。

④コミュニケーション能力

Google Jamboard を活用して、持ち寄った「瀬戸田プラン」を整理し、取捨選択する学習活動では、班で意見を調整しながら、協力して作業する力が求められる。課題の解決に向けて、他者と協働するコミュニケーション能力を身に付けさせたい。

2 単元の評価規準

観点	ア. 知識・技能	イ. 思考・判断・表現	ウ. 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ②情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。	①目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	①ICT 機器を用いて積極的に調べ学習をし、自分の意見を形成している。 ②班で他の人と積極的に交流し、課題の解決に向けて活動している。

3 指導計画（4時間）

次	時	学習活動	指導上の留意点 (○) 予想される生徒の反応 (・)	評価規準 【観点】(評価方法)
一	1	1. 導入	○地域の飲食店で働く山口さんの意見を紹介し、瀬戸田をもっと素敵な観光地にするためのアイデアを、山口さんに提案することが単元の最終目標であると確認する。	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【単元を貫く課題】 瀬戸田を観光地としてもっと魅力的にする「瀬戸田プラン」を考え、山口さんに分かりやすく提案しよう。 </div>		
		2. 本時の学習課題の確認		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて：瀬戸田の観光地としての魅力と欠点を調べ、個人で「瀬戸田プラン」を考えよう。 </div>		
		3. インターネットで瀬戸田の観光地としての強みと弱みを調べよう。	○旅行会社の口コミサイトや観光地のレビューなどの複数のサイトから情報を集め、総合的に判断することの大切さを確認する。	【ウ①②】 (ふり返しシート)
		4. 班でそれぞれが考えた「瀬戸田プラン」を並べ、どれが最も効果的なプランであるか考える。	○複数の情報を並べただけでは、どれが最も優れているかを判断することが困難であることに気付かせる。	
		5. まとめ	○次回、複数の「瀬戸田プラン」を整理することを確認させる。	
二	2 (本時)	1. 導入	○前時の内容を確認し、班で最も優れた「瀬戸田プラン」を決めることを確認する。	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて：どのように整理すれば、優れた「瀬戸田プラン」を選べるか考えよう。 </div>		
		3. どんな「瀬戸田プラン」が、優れていると言えるか共通認識を図る。	○今回は、「効果的」で「実現性が高いもの」を優れたものとして考え、班で目指すということを確認する。	【ア②】 (振り返しシート、Google Jamboard)
		4. 個人で持ち寄った「瀬戸田プラン」を、Google Jamboard で整理し、最も優れたものを選ぶ。	○整理の方法は、各班で考えさせる。(教科書やインターネットを用いて、整理の方法を考えても良い。)	
		5. 各班で、①どんな方法で情報を整理し、「瀬戸田プラン」を選んだか。②その結果どの「瀬戸田プラン」が選ばれたかの2点を発表する。	○大型電子黒板の画面共有機能を使って発表を行う。	
		6. まとめ	○どの班の整理の仕方が良かったか、その理由も併せて考えさせる。	
		7. ふりかえり	○「1. ひと目見て視覚的に分かりやすいこと。」「2. 整理した結果を見て、納得できること。」の二つを満たすものが理想であると確認する。	

三	3	1. 導入	○単元を貫く課題を再確認し、本時の学習の見通しを持たせる。	
		めあて：各班の「瀬戸田プラン」を整理して、山口さんに提案するものを決めよう。		
		3. 各班の選んだ「瀬戸田プラン」を、前回最も優れていた班の整理の仕方でも整理し直す。 4. 整理した結果をGoogle Foamで投票し、最も優れた「瀬戸田プラン」決定する。 5. まとめ	○効果的で実現性の高いものを選ぶことが大切であることを再確認する。 ○選ばれた「瀬戸田プラン」を、山口さんに提案することを確認する。 ○選ばれた「瀬戸田プラン」が、実現性と効果の高さの二点で優れたものであるか確認する。	【イ①】 (振り返りシート)
四	4	1. 本時の学習課題の確認		
		めあて：情報を整理する方法を知ろう。		
		2. 教科書を読みながら、思考を整理する方法(図や表など)を確認する。 3. まとめ	○実際にいくつかの情報を、図や表を用いて整理する活動を行う。 ○情報の種類によって、整理するのに適した方法(図や表)があることと、それらを用いることで情報の取捨選択がしやすくなることを確認する。	【ア①②】 (授業ノート、振り返りシート)

4 本時の展開(2/4時間)

(1) 本時の目標

班で「瀬戸田プラン」を整理し、最も優れているものを決めよう。

(2) 観点別評価規準

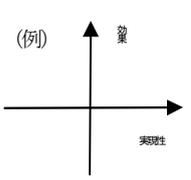
ア② 情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。

十分満足 (A)	おおむね満足 (B)	努力を要する生徒への手だて (C)
どのように整理すれば、効果的で実現性の高い「瀬戸田プラン」を選べるか考え、自分の班と他の班を比較し、優れている点と劣っている点の両方を見出すことができている。	どのように整理すれば、効果的で実現性の高い「瀬戸田プラン」を選べるか考え、自分の班と他の班を比較し、優れている点と劣っている点のいずれかを見出すことができている。	効果的で実現性の高い「瀬戸田プラン」を選べていない。自分の班と他の班を比較しているが、優れている点や劣っている点を見だせていない。
記述例1 ひと目見て視覚的に分かりやすくまとめること、整理した結果を見て、納得できることが大切だと学んだ。私の班は、視覚的に分かりやすくまとめることはできており、優れていた。一方で、反省点は、判断基準が定まらず、××班のような説得力のあるまとめ方ができなかったことです。	記述例1 ひと目見て視覚的に分かりやすくまとめること、整理した結果を見て、納得できることが大切だと学んだ。私の班は、視覚的に分かりやすくまとめることができ、他の班より優れていたと思う。	・大型電子黒板を用いて他の班の進行状況を共有し、優れている点を確認することで、学習活動の補助をする。

(3) 板書計画

<p>② 実現性があること。(予算・場所・人員)</p> <p>① 効果的であること。(幅広い年代の人に・ロコミ)</p> <p>○どんな「瀬戸田プラン」が優れていると言えるか。</p>	<p>・「瀬戸田プラン」の確認</p> <p>←</p> <p>・どんな「瀬戸田プラン」が優れているか。</p> <p>←</p> <p>・メンバーの考えた「瀬戸田プラン」を整理し、最も優れたものを決める。(ジャムボード)</p> <p>←</p> <p>・どんな方法で整理したか、その結果どの「瀬戸田プラン」が選ばれたか発表する。</p> <p>←</p> <p>・まとめ</p>	<p>思考の視覚化</p> <p>めあて 班で「瀬戸田プラン」を整理し、最も優れているものを決めよう。</p> <p>【本時の流れ】</p>
---	---	--

(4) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (○) 予想される生徒の反応 (・)	評価規準 (評価方法) 配慮を要する生徒への支援 (◆)
<p>1. 本時の学習への導入を行う。</p> <p>2. 本時の学習課題の確認をする。</p>	<p>○瀬戸田をもっと素敵なお観光地にするためのアイデアを、山口さんに提案することを再確認する。</p> <p>○班で出た「瀬戸田プラン」を整理し、最も優れたものを決める。</p>	
<p>めあて：どのように整理すれば、優れた「瀬戸田プラン」を選べるか考えよう。</p>		
<p>3. どんな「瀬戸田プラン」が、優れていると言えるか共通認識を図る。</p>	<p>○今回は、「効果的」で「実現性が高い」という二つの条件を満たすものを、優れたものとして考えるということを確認する。</p>	
<p>4. 個人で持ち寄った「瀬戸田プラン」を、Google Jamboardで整理し、最も優れたものを選ぶ。</p>	<p>○整理の方法は、各班で考えさせる。(教科書やインターネットを用いて、整理の方法を考えても良い)</p> <p>・「効果」「実現性」を軸として座標平面を作り、最も「効果的で実現性の高いもの」を選ぼう。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>・「効果」「実現性」のそれぞれの観点で順位付けし、順位の合計数が最も小さいものを選ぼう。</p> <p>・「効果」「実現性」をそれぞれ10点満点で採点し、その合計点が最も高いものを選ぼう。</p>	<p>◆Google スライドを用いることで発表の補助とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>瀬戸田シンキングタイム</p> </div>

<p>5. 各班で、①どんな方法で情報を整理し、「瀬戸田プラン」を選んだか。②その結果どの「瀬戸田プラン」が選ばれたかの2点を発表する。</p>	<p>○大型電子黒板の画面共有機能を使って発表を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの班は、「効果」「実現性」を軸として座標平面を作り、「瀬戸田プラン」を整理しました。その結果、「効果」「実現性」の両方で最も高い、「瀬戸田レモン祭りで、地域のレモンを使った食フェスを開催する。」という「瀬戸田プラン」を選びました。 ・私たちの班は、「効果」「実現性」をそれぞれ10点満点で採点し、その合計点が最も高いものを選びました。その結果、「効果」で8点、「実現性」で9点の、合計17点を獲得した「瀬戸田公式アカウントを作り、地域のインスタ映えスポットをSNSで発信する。」を選びました。 	<p>◆ Google Jamboard の画面を大型電子黒板で表示しながら説明を行うことで、視覚的に理解しやすくさせる。</p>
<p>6. まとめ</p>		
<p>「ひと目見て視覚的に分かりやすいこと。」と、「整理した結果を見て、納得できること。」の二つを満たす整理の仕方をすれば、優れた「瀬戸田プラン」を選ぶことができる。</p>		
<p>7. ふりかえり</p>		<p>【ア②】 (振り返りシート)</p>
<p>ひと目見て視覚的に分かりやすくまとめること、整理した結果を見て、納得できることが大切だと学んだ。私の班は、視覚的に分かりやすくまとめることはできており、優れていた。一方で、反省点は、判断基準が定まらず、××班のような説得力のあるまとめ方ができなかったことである。</p>		

※□囲みで示した活動が、本時におけるシンキングタイムである。